



信达期货
CINDA FUTURES

黑色早报20150728

联系人: 陈磊 TZ002078 韩飞 F3002676

电话: 0571-28132639

邮箱: chenleic@cindasc.com

hanfei@cindasc.com

钢矿	指标	频率	前值	现值	涨跌	历史区间
螺纹钢	现货价格: 上海 (元/吨)	日	1920	1950	30	
	现货价格: 天津 (元/吨)	日	1900	1900	0	
	期现价差: 上海 (元/吨)	日	65	64	-1	(-275, 205)
	边际利润 (元/吨)	日	-58.21	-58.62	0	(-300, 340)
	全国高炉开工率 (%)	周	77.49	78.73	1.24	(77.49, 96.82)
	重点钢企粗钢日均产量 (万吨)	旬	173.50	170.45	-3.05	(140, 180)
	重点钢企钢材库存 (万吨)	旬	1637.33	1637.89	0.56	(1175, 1746)
	螺纹社会库存 (万吨)	周	605.25	583.7	-21.55	(380, 970)
	仓单 (吨)	日	2699	2699	0	(0, 92176)
铁矿石	价格: 61.5%PB粉 (元/吨)	日	390	390	0	
	期现价差 (元/吨)	日	-83	-78	5	(-80, -10)
	普氏指数 (美元/吨)	日	51.25	52	0.75	(44.5, 160)
	海运指数: BCI	日	1896	1935	39	(350, 4000)
	北方六港到货量 (万吨)	周	1271	1230	-41	(700, 1100)
	港口库存 (万吨)	周	8115	8175	60	(6654, 11621)
	大中钢厂库存可以天数 (天)	周	22	21	-1	(21, 37)
小结	目前螺纹现货价格偏弱, 钢厂盈利面持续下降, 重点钢企库存仍然处于高位。上游铁矿处于产能释放周期, 下游需求数据依旧表现较差, 长期维持偏空思路。短期预计震荡偏强, 操作上建议轻仓试多。					
	从供给面来看, 国外矿山仍处于增产周期; 需求面来看, 我国钢铁行业需求在逐步放缓, 长期来看, 供需矛盾依旧突出。盘面来看, 震荡为主, 操作上建议观望为主。					

煤焦	指标	频率	前值	现值	涨跌	历史区间
焦煤	价格：京唐港（元/吨）	日	710	710	0	
	期现价差（元/吨）	日	-56	-48.5	7.5	(-128, 221)
	山西焦煤库存（万吨）	日	305.97	306.68	0.71	(14, 465)
	焦煤四港库存（万吨）	周	383.1	404.4	21.3	(329, 846)
	下游企业周平均库存（万吨）	周	11.78	11.72	-0.06	(12.45, 17.4)
	焦企开工率（%）	产能<100万吨	65	63	-2	(64, 88)
		产能100-200万吨	69	68	-1	(63, 84)
		产能>200万吨	77	77	0	(79, 93)
焦炭	现货价格：河北一级（元/吨）	日	830	830	0	
	期现价差（元/吨）	日	-118	-113.5	4.5	(-110, 290)
	炼焦利润（元/吨）	日	65.70	65.70	0	(-40, 240)
	样本焦企库存（万吨）	周	51.33	56.5	5.17	(37, 146)
	天津港库存（万吨）	周	200	198	-2	(113, 315)
	大中钢厂平均库存（天）	周	8	8	0	(8, 17)
小结	长期来看，炼焦煤市场供需矛盾依旧突出，目前国内炼焦煤市场持稳运行。操作上建议观望为主。					
	目前现货方面部分地区出现下调，市场情绪偏悲观。下游粗钢日均产量环比持续走低，需求不振，焦炭缺乏上行动力。操作上建议偏空操作。					

报告中的信息均来源于公开可获得的资料，信达期货有限公司力求准确可靠，但对这些信息的准确性及完整性不做任何保证，据此投资，责任自负。未经信达期货有限公司授权许可，任何引用、转载以及向第三方传播本报告的行为均可能承担法律责任。